



令和3年2月26日発行
鈴和福祉会
すずの丘保育園

3月のほけんだより

今年度も残すところあと1か月となりました。1年前を思い起こし、子ども達一人ひとりの表情、行動に、あらためて大きな成長を実感しています。みんな元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月、感染予防に留意して過ごしましょう。

冬のあせも・とびひに注意

あせもやとびひは夏だけではなくありません。最近、厚着や暖房であたためすぎて、冬になる子も増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができた、という例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿しみが治りにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

予防

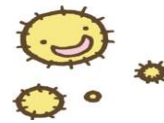
- 厚着をさせない
- 室温の調節をこまめに
- 汗をかいたらふき、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔に

小さい子は特に、背中にふれて汗をかいていないかまめにチェックしましょう



花粉症になる子が増えています

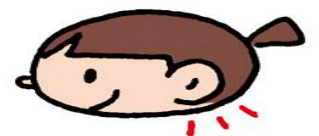
子どものスギ花粉症は年々増えていますが、幼児では症状を具体的に伝える事が難しいため、分かりにくいことがあります。スギ花粉が飛散する1月下旬～4月に、熱は無いのにくしゃみや鼻水、鼻づまりが続く場合は、スギ花粉症かもしれません。花粉症では『目のかゆみ』を伴う事が多く、判別の指標になります。



子どもにとっても花粉症の症状はつらいものです。花粉症になると、鼻づまりによって睡眠不足となり、日中の集中力が低下することがあります。気になる症状が見られたら、早めの受診をお勧めします。



3月3日は耳の日です



- 耳あかがたまっていないか、こまめにチェックしましょう
- 鼻をかむときは、片方ずつ静かにかみましょう

- 耳をつめで引っかいたり、強く引っぱったりしないようにしましょう

- 耳のそばで、大きな音や声を出してはいけません

こんな症状が見られたら、耳鼻科に相談を

- 向かい合って話せば通じるが、背後から声をかけると返事をしない。
- テレビの音量を大きくしたり、近付いて見る。
- 会話をしていて、何度も聞き返す。
- 話しかけられてもぼんやりしたり、後から聞き返したりすることが多い。
- よく耳を触っている。

